

「東光鉄工株式会社」への協調融資について

～大型機械工場建設を秋田銀行と日本政策金融公庫、北都銀行が協調支援～

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、株式会社日本政策金融公庫秋田支店中小企業事業および株式会社北都銀行（頭取 伊藤 新）とともに、東光鉄工株式会社（代表取締役 菅原 訪順）に対して、大型機械工場建設にかかる協調融資を行いましたのでお知らせいたします。

当行は、今後も県内の金融機関と相互に連携し地域経済の活性化促進に努めるとともに、事業者の皆さまへの総合的な支援を行ってまいります。

記

1 融資先の概要

企 業 名	東光鉄工株式会社
代表取締役	菅原 訪順
所 在 地	大館市釈迦内字稻荷山下 1 9 - 1
資 本 金	8 5 百万円
事 業 内 容	当社は、鉄鋼加工を主力として機械、建築土木、I T 分野ほか 4 社 1 5 事業を展開する東光グループの中核企業です。自社ブランドの「T O K O ドーム」は、南極昭和基地のヘリ格納庫や防災シェルターとして多くの採用実績を有しています。

2 投資計画の概要

今回の計画は、釈迦内工場敷地内に産業機械事業部の大型機械工場を新築し、五面加工機を導入するもので、2023 年 8 月に竣工、稼働を開始いたしました。産業機械事業部は、自社製品であるタイヤ試験機をはじめとした自動化・省略化機械の設計、製造を行っており、新工場の稼働により、従来よりも大型の産業機械を製造することが可能となります。また、五面加工機の導入により加工精度が大きく向上することで、洋上風力発電の風車基幹部である「ナセル」の部品加工受注を目指していく方針です。

施 設 内 容	大型機械工場
所 在 地	大館市釈迦内字稻荷山下 1 1 - 1 ほか
総 事 業 費	非公表

(以 上)

8 働きがいも
経済成長も17 パートナリーシップで
目標を達成しよう

SDGs (Sustainable Development Goals)

2015 年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030 年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。